

科目番号	教室	登録人数	履修登録方法
学共101	[火3]文講215	100	抽選対象
開講年度	期間	曜日時限	開講学部等
2025	後学期	火3	国際地域創造学部国際地域創造学科
講義コード	科目名[英文名]	単位数	
g00707002	観光地域デザイン入門Ⅱー観光学概論	2	
担当教員[ローマ字表記]			
岡野 雄気, 片岡 英尋, 屋宜 智恵美 [Chiemi Yagi]			

授業の形態

講義

アクティブラーニング

授業内容と方法

★仮登録期間に定員に達したため、追加申請は一部の条件に該当する場合のみ許可します。
詳しくは「履修条件」欄を読んでください（追加申請の問合せが多数あるため、条件を一律に設定しました）。

【授業内容】

観光学は学際的な学問であり、そのため観光に対する立場やアプローチ也多岐にわたります。そうした多様なアプローチを学んでいくための基礎的な知識や考え方の修得を、この授業では目指します。

この授業では観光学の基礎を学んでいきます。その中で、観光という現象を構成する要素、観光と社会とのかかわりの多様な側面を学習することで、ばらばらに見える物事を関連づけて捉えるための基盤を身につけます。加えて、国際地域創造学部の学生として大学4年間で身につける学士力の基礎能力を修得します。

【授業方法】

対面（一部遠隔の可能性あり）
授業は担当教員3人がオムニバス形式で行います。

URGCC学習教育目標

自律性、コミュニケーション・スキル、情報リテラシー、専門性

達成目標

- ・観光学の基礎的な知識を身につける [専門性]
- ・毎回の授業毎に最低2時間の予習・復習を継続的にを行い、自主的かつ意欲的に授業に参加するための目標管理を遂行することができる。[自律性]
- ・モラルに基づいた大学での学習活動に他者と協調・協働して積極的に取り組めるようになる。[コミュニケーション・スキル]
- ・情報を多様なチャンネルから幅広く収集し、これを理解した上で取捨選択し、課題に取り組む際に活用することができる。[情報リテラシー]

評価基準と評価方法

- ・毎回のコメントシート（50%）
- ・中間試験（25%）
- ・学期末試験（25%）

履修条件

- ・「観光地域デザイン入門Ⅰーテーマ型ツーリズム」を未履修でも、本科目の履修は可能です。
- ・本科目は観光地域デザインプログラム学生の必修科目です。そのため、配属を希望する1年次は履修をしておくことが望ましいです。
- ・なお、本科目は、R5年度以前の便覧に記載の「観光地域デザイン入門」（学共101）と同じものです。

したがって、R5年度以前の入学で「観光地域デザイン入門」を未履修の観光地域デザインプログラム生は、本科目を履修してください。

★仮登録期間に定員に達したため、追加申請は以下の条件に該当する場合のみ許可します。教務情報システムから申請してください（メール連絡は不要です）。

ただし10/6（月）に締め切ります。抽選漏れ・追加申請中でも授業第1回目には出席すること。

- ・観光地域デザインプログラムの2・3・4年次 ※必修科目のため
- ・国際地域創造学部 他プログラム昼間主の3・4年次 ※専門基盤力科目の卒業要件に関わるため、高学年のみ許可

いずれにも該当しない場合（他学部生など）は不許可とします。

無条件に許可すると受講人数が過多になり、授業の提供・運営に支障をきたしかねないため、このような方針としています。どうかご理解ください。

■ 授業計画

- 1 ガイダンス・観光を学ぶ意味
- 2 「観光」とは・観光の歴史・変遷
- 3 観光の政策・諸制度
- 4 観光の効果と影響
- 5 観光と経済
- 6 観光と環境
- 7 観光と地域社会
- 8 中間テスト・振り返り
- 9 観光における開発と保護
- 10 観光と情報
- 11 観光行動
- 12 観光資源
- 13 観光産業①：概説、交通
- 14 観光産業②：宿泊、旅行業
- 15 まとめ

★期末テストは定期試験期間である2/3（火）に実施します。

■ 事前学習

毎回の授業の前に教科書の対応部分を読み予習を行う。

■ 事後学習

授業で学んだことの振り返りとしてコメントシートを提出する。

■ 教科書にかかわる情報

教科書	書名	新現代観光総論				ISBN	4762029173	備考	第3版
	著者名	前田勇編著							
	出版社	学文社	出版年	2019	NCID				

■ 教科書全体備考

その他資料がある場合は、WebClassなどから配布する。

■ 参考書にかかわる情報

参考書	書名	指定しない				ISBN		備考	
	著者名								
	出版社		出版年		NCID				

■ 参考書全体備考

随時参考書を授業内で紹介する。
また、その他資料がある場合は、WebClassなどから配布する。

■ ■ 使用言語

日本語

■ ■ メッセージ

* 観光地域デザインプログラム配属を希望する者は1年次での履修が望ましいです（必修科目であるため）。

* 本科目は、R5年度以前の便覧に記載の「観光地域デザイン入門」（学共101）と同じものです。
したがって、R5年度以前の入学で「観光地域デザイン入門」を未履修の観光地域デザインプログラム生は、本科目を履修してください。

【シラバスの作成・追記等の履歴】

- ・ 4/1: シラバスを掲載
- ・ 9/22: 「授業計画」欄に期末テストの予定を記載
- ・ 9/30: 追加申請への対応方針を定め、履修条件欄に記載

■ ■ オフィスアワー

岡野 火曜日 14:30~15:30 文系総合研究棟 205研究室

※臨時の会議や出張などにより不在の可能性もありますので、事前にメールで連絡いただけると確実です。

片岡 文系学部棟1階110A室

※随時受け付けますので、E-mailで事前に連絡をして予約を取って下さい。

屋宜 月曜日8:30~10:30 文系総合研究棟 403研究室

※臨時の会議や出張などにより不在の可能性もあります。事前にメールで連絡下さい。

■ ■ メールアドレス

この項目は教務情報システムにログイン後、表示されます。

■ ■ URL